

人々が織りなす 元気で快適な 活力あるまち No.72



広報 **さつま**
2011

3



田の神を祀り
利益のハイタンキョー！
せとま永野ウォーキング大会

- 02 住宅用火災警報器の設置義務化
- 04 ていねいな子育てへの取り組み
- 05 鹿児島県議会議員選挙
- 06 農業振興地域の全体見直し
新規認定農業者の紹介
- 07 さつまエコアクションだより
よかとこトレード
- 08 まちのニュース
- 12 認知症シリーズ
自衛官募集
- 14 我が校の特色ある教育活動
- 15 川内川激特
鶴田ダム再開発速報
- 16 暮らしの情報
- 17 がんばれ認定農業者
- 18 ひと仕事(さつまに生きる)
- 19 誕生・おくやみ
1歳で~す
保健師だより
- 20 人・夢
休日在宅医・薬局

■表紙の写真説明

黄金ロード再発見！
—さつま永野ウォーキング大会—



2月13日、永野地区で「結の里さつま永野ウォーキング大会」が開催されました。この大会は永野地区の方々が「地域の魅力をもっと多くの方に広めたい」という思いで毎年開催されています。

今年には西郷菊次郎氏の生誕150年にあたり、県内外から約700人が参加し、永野地区の歴史探訪を行いました。途中、永野語り部隊のメンバー(永野地区の小中学生)が金山史跡についてわかりやすく説明を行い、参加者は熱心に聞き入っていました。

中間点の金山公民館では毎年恒例の「がねの天ぷら」や「お茶」が振舞われ、参加者からは「とても美味しくて疲れが取れた」と感謝の言葉が寄せられました。

もうつけた？

住宅用火災警報器

住宅火災による死者の発生原因で最も高いのは「逃げ遅れ」であり、また就寝中に発生した火災によるもので65歳以上の高齢者の被害が多い統計も出ています。住宅用火災警報器の設置を早くから義務化していた米国では火災による死者の発生が調査開始時期より約3分の1に減少したという統計も出ています。

住宅用火災警報器設置義務化までの流れ

平成16年6月2日に消防法が改正され、一般の住宅(共同住宅等を含む)にも住宅用火災警報器を設置することが義務付けられました。

平成18年6月1日から新築住宅に、次いで平成23年6月1日からすでに建築済みの住宅への設置義務が適用されました。

なお、設置する場所は寝室になります。

さつま町消防本部の取組状況

消防広報紙への掲載、横断幕、のほり旗を掲示しての広報活動及び避難訓練等で住宅用火災警報器の重要性や設置方法を説明し、設置促進活動を実施しています。

平成19年4月1日から、住宅用火災警報器を設置し、設置済証交付申請のあった住宅の関係者に対して「住宅用火災警報器設置済証(ステッカー)」を交付しています。

平成20年9月頃から、この交付簿による集計を開始し、町内の設置率を算定しています。

これらの取り組みの結果、平成20年に23%だったステッカーの交付率が平成22年12月末現在では、81.3%となりました。

今後も全世帯設置へ向けて取り組んでまいります。

設置率81.3%

※平成22年12月末現在のステッカー交付率から算定

設置義務化まであと3か月

平成23年6月1日から設置が義務化になります

1日でも早く設置しましょう！

さつま町でも実際にあった、住宅用火災警報器設置の奏功事例①

発見者が、家の外からの警報音に気づき自宅周辺を探したところ、自宅の向かい側の住宅から煙が出ているのを発見し119番通報。

この事案は、居住者が煮物をするためにガスコンロに火をつけた後、そのまま外出したために起こったもので

消防隊が現場に到着後、居間の戸を取り外し、煙が充滿した室内に進入したところ、台所で火がついたままのガスコンロ上で煙を発生している鍋を発見したため、ガスコンロの器具せんを戻し消火しました。(窓を開けて換気したところ、警報音は停止しました)

奏功事例②

発見者(家人)が自宅の庭で草刈作業の休憩中に、住宅用火災警報器の警報音が聞こえたので家の中を確認すると、台所のでんぶら鍋から白煙が上がっていました。

家人がすぐにコンロの火を消し、鍋を屋外へと運び出したので火災には至りませんでした。

この事案は、夕食の揚げ物の調理後にコンロの火を消し忘れたのが原因です。

悪質な訪問販売等には十分ご注意ください

住宅用火災警報器の設置義務に伴い、悪質な訪問販売の被害も多く報告されていますので、十分にご注意ください。

住宅用火災警報器に関するお問い合わせは、消防本部までご連絡ください。



住宅用火災警報器設置済証(ステッカー)の交付について

ステッカーを交付することにより、住宅用火災警報器の設置状況を把握し、設置率等を算定する大切な資料になります。

住宅用火災警報器を設置された場合は、ステッカーの申請をお願いします。

申請は、消防署のほか役場本庁安全安心対策課、両支所総務係でもできます。



住宅用火災警報器は、寝室に設置しましょう



ステッカーは見やすい場所に貼りましょう

お問い合わせ先 さつま町消防本部 予防係
電話(52)0119



4月10日(日)は 鹿児島県議会議員選挙の 投票日です

県民全体の利益を代表し、県民の総意を反映すべき使命を負っている議員を選ぶ大切な選挙です。
投票は町内26か所の投票所で午前7時から午後7時まで行われます。棄権のないように投票しましょう。
また、選挙当日に投票所へ行くことができない人は、期日前投票ができますので、ご利用ください。

- 期日前投票のできる期間及び場所
4月2日(土)から4月9日(土)まで【8日間】
- さつま町役場 本 庁 中別館前
午前8時30分から午後8時まで
- さつま町役場 鶴田支所 1階小会議室
午前8時30分から午後7時まで
- さつま町役場 薩摩支所 会議室1(新館)
午前8時30分から午後7時まで

選挙当日(4月10日)の投票所一覧

投票区	投票所名	投票区	投票所名
第1投票区	盈進小学校体育館	第14投票区	二渡清流館
第2投票区	虎居地区公民館	第15投票区	白男川小学校体育館
第3投票区	平川営農研修センター	第16投票区	泊野小学校体育館
第4投票区	大薄公民館	第17投票区	鶴田地区コミュニティセンター
第5投票区	柘野区公民館	第18投票区	鶴田保健センター
第6投票区	湯田いきいき研修館	第19投票区	柏原地区集会施設
第7投票区	船木地区農業構造改善センター	第20投票区	紫尾小学校体育館
第8投票区	時吉ほたる館	第21投票区	永野交流館
第9投票区	佐志地区公民館	第22投票区	金山公民館
第10投票区	広瀬集会所	第23投票区	求名交流館
第11投票区	山崎地区公民館	第24投票区	下狩宿公民館
第12投票区	久富木区公民館	第25投票区	さつま町役場薩摩支所
第13投票区	北原公民館	第26投票区	中津川交流館

※今回の選挙から次の投票所が変更になっていますのでご注意ください。

【前回】	【今回】
仮屋原公民館	→ 佐志地区公民館
荒瀬公民館	→ 山崎地区公民館
須杭公民館	→ 二渡清流館
大平公民館	→ 鶴田地区コミュニティセンター
大俣公民館	→ 鶴田保健センター

■お問い合わせ先：町選挙管理委員会(役場総務課内) Tel 53-1111(内線2213)

『生かそう一票 わたしが主役』

ていねいな子育てへの取り組みに向けて ことばの発達に関する 講演会を開催

平成23年1月30日に、鶴田中央公民館において、「子どものことばの育ち」周りの大人ができること」というテーマで、東京都在住の言語聴覚士 中川信子先生を講師に講演会を開催しました。



さつま町の現状

子どもの言葉の発達については、町が実施する乳幼児健康診査において、「言葉が遅い」「言葉の数が少ない」等、経過を見る子どもが、1歳6か月児も3歳児も県平均より高い状況にあります。

講演会の参加状況

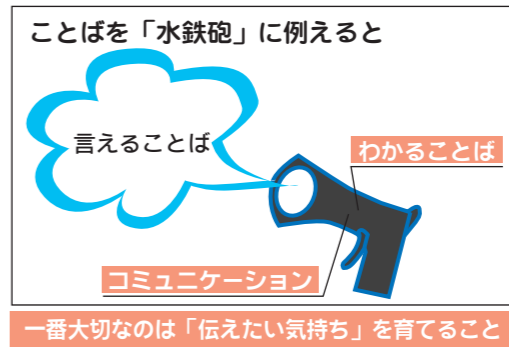
町内外から、保育士、教諭、保健師、医療関係者、保護者等約300人の方の参加がありました。



町内外から、保育士、教諭、保健師、医療関係者、保護者等約300人の方の参加がありました。

講演会の様子
午前9時30分から午後1時まで、昼食なしの講演時間でしたが、参加者は、中川先生ご自身の体験を交えた話に熱心に聞き入っていました。

講演会の内容



言葉は、個人差が大きいけれど、2歳5か月で90%の子どもが2語文を話すこととや、一番大切なことは「伝えたい気持ち」を育てること」であり、言葉が遅い子どもには実体験を通して、こがらやことばをわかつてもらう関わりが必要であること。

感覚統合をすすめる(脳の中の電線の電気の通りをよくする)遊びの要素

- ・揺れ ブランコ 抱っこしてゆする
- ・回転 抱っこで回転 芋ムシごろごろ
- ・加速度 フロアカー遊び すべり台
- ・上下動 トランポリン
- ・触覚 高い高い 抱きしめる 水遊び 粘土

言葉の働きは脳にあることから、まずは、生命の中核である脳幹のために、「早寝早起き」「よく遊びよく学べ」の基本的なことを行い、次に、心に関係する大脳辺縁系のために「ほめて育てよ」を行い、それらを活発にさせることにより、言葉の働きもよくなります。

親子で体を存分に使い遊びを行うことが言葉の発達に大切なことであり、また、障がいがあってもなくても、子どもは皆自分の中に成長する力を持っていることから、どの子どもにも「ていねいなひとりでずつ」を大事にする関わりが大切だと話されました。

「困った子」ではなく「困っている子」

- ・「困っている子」=支援が必要な子
- ・どの子どもみんな何らかの支援が必要な子
- ・「対処」「指導」よりも「理解」すること
できないことを叱られるのではなく、できそうなことをさせてもらい、できたことをほめられる。

地域全体で、子どもの育ちを支える方向に動くこと、子どもも保護者も先生も「助けて」「手伝って」と言える関係・連携が大切というお話が最後にありました。

資料の必要な方は、健康増進課へご連絡ください。

お話の中で、「まわりにこんな人はいませんか?」と具体例が3例あり、それぞれの「クセ」に参加者は自分や自分の家族を思い浮かべて笑いがでていました。どの人も皆何らかの「クセ」を持っていて、その「クセ」を別の面からみると、長所と見えることに納得でした。

～省エネでカラダもフトコロもあたたかく～



シャワーで45分のお湯を流す時間を1分間短縮した場合、どのくらい省エネになるのでしょうか？



普段、1日1回、2時間放置し4・5低下したお湯200ℓを追い焚きしてから入浴しているところを、間隔をあけずに入浴すると、どのくらい省エネになるのでしょうか？

毎日入るお風呂で・・・

省エネクイズ
「お風呂編」

答え！

年間で38.20m³のガス量の省エネにつながり、約6,000円の節約になります。
年間で12.78m³のガス量、4.38m³の水道料の省エネにつながり、ガスが約2,000円、水道が約1,000円の合わせて3,000円の節約になります。



<省エネメモ>

湯船入浴とシャワー入浴とではどちらがお得なのか？という疑問が浮かびます。浴槽1杯約200ℓ分のお湯は、シャワーを16分（1分あたり12ℓ）使用する量とほぼ同じです。入浴時間が1人5分と仮定すると・・・

3人までの場合は、5分×12ℓ×3人＝180ℓとなり、浴槽1杯に満たない量であることから、シャワー入浴の方がお得となります。

4人以上の場合は、5分×12ℓ×4人＝240ℓとなり、浴槽1杯以上の量を使用することとなることから、湯船入浴の方がお得となります。

上記は、湯船入浴とシャワー入浴の単純比較です。そのため、入浴時間を1人5分と固定し、湯船への追加給湯等は考慮していません。
出典：(財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典2010年度版」

前回に引き続き、省エネについてお伝えします。

さつまエコアクションだより

VOL.8

**全体見直しが終了
さつま町農業振興地域整備計画**

本町では、「農業振興地域の整備に関する法律」に基づき、「さつま農業振興地域整備計画」の変更（全体見直し）を行っていましたが、すべての事務手続きが終了し、2月1日から新たな計画で農業振興地域の管理運営を行うことになりました。

農業振興地域制度は、農林水産大臣が定めた基本指針に基づき、県知事が農業振興地域を指定し、市町村が「農業振興地域整備計画」を策定します。
市町村では、「農業振興地域整備計画」において、農用地利用計画及びマスタープランを定め、優良な農地を保全するとともに、農業振興のための各種施策を計画的に実施し、市町村が定める総合的な農業振興を図っていきます。
〔用語解説〕
農用地利用計画は、今後10年以上にわたり農業上の利用を確保すべき土地および農用地区域内の農業上の用途指定を定めている計画です。
マスタープランは、農用地利用計画以外の農業生産基盤の整備開発計画や農用地等の保全計画、また、農業近代化施設の整備計画等を定めている計画です。

本町の全体見直し後の農用地面積等については下表のとおりです。

■農振面積表 (単位：ha)

	総面積	農用地					計	混牧林地	農業用施設用地	混牧林地以外の山林原野	その他	
		農地				採草放牧地						
		田	畑	樹園地	計							
現況	農業振興地域	19,460	2,385	821	378	3,584	0	3,584	0	79	9,563	6,235
	農用地区域	2,819	1,906	542	150	2,598	0	2,598	0	55	27	139
	農振白地	16,641	479	279	227	986	0	986	0	24	9,536	6,096

(小数点以下処理により合計数字との誤差が生じる場合があります)

農用地区域内においては基本的に農地転用が出来ない事になっています。今後、農用地区域内で住宅建築等の農地以外への利用を考えておられる方、農業振興地域等に対するお問い合わせは、下記までお願いします。

お問い合わせ先：役場 農政課 農政係(内線2423)

まちの情報交換 よかとこトレード -大崎町の紹介-



【大崎町概要】
人口 14,799人(平成23年2月1日現在)
広報発行部数 5,900部
日本一 ごみのリサイクル率・養殖うなぎ・プロイラー
ホームページアドレス <http://www.town.kagoshima-osaki.lg.jp/>

「よかとこトレード」とは？

曾於郡大崎町の広報紙の1コーナーでまちの情報を交換しあい、多くの人にお互いのまちを知っていただくことを目的としたコーナーです。さつま町の情報は「広報おおさき2月号」で紹介されました。

志布志湾に面した全長7キロの海岸と松の緑が自慢。松林は、『白砂青松100選』に選ばれています。

環境問題にもいち早く取り組みゴミは28種類に分別。3年連続ごみのリサイクル率日本一を達成！

カプトムシが目印の道の駅に隣接した『あすばる大崎』では、食事や温泉も魅力です。

また、5世紀半ばに築かれたという『横瀬古墳』は、完全な前方後円の形態を残していることが有名。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

詳しくは、おおさき観光案内所まで！
お問い合わせ先：おおさき観光案内所
099-477-2400

新規認定農業者の紹介

(平成23年1月18日認定)

1月18日、役場町長室において、2人の方が認定農業者に認定され、農業経営改善計画認定書の交付が行われました

認定農業者制度とは、意欲のある農業者が自らの経営を計画的に改善する為に作成した「農業経営改善計画」を町が認定する制度です。
本町の認定農業者数は1月18日現在で個人経営体201、組織経営体32、合計233経営体です。
認定農業者に対しては、関係機関が各種支援策を集中的・重点的に実施します。



氏名(敬称略)	児玉 周次(63歳)	大迫 勝哉(50歳)
居住地区	湯田	紫尾
経営作目	果樹+露地野菜	生産牛+水稲
意気込み	目標達成に向けて頑張ります！	優良牛の育成に努力します！



城南一和と愛媛FCとの練習試合

1月25日から2月20日にかけて、町内で過去最多の4チームが春季キャンプを行いました。県内でも「プロサッカーのキャンプ地」として定着してきています。なかでも、韓国の「城南一和」は、昨年のアジアチャンピオンのチームで、3年連続3回目のキャンプとなりました。

プロサッカー春季キャンプ
ベガルタ仙台・愛媛FC
城南一和・カタール・富山

各チームのキャンプインにあわせて、町内で生産されたイチゴ、トマト、キカンなどを贈りました。



地元サッカースポーツ少年団と城南一和との記念撮影 (IGR京セラ)

城南一和のシン・テヨン監督は、「昨年もさつまでのキャンプがスタートとなり、アジアのチャンピオンになる事ができました。今年もさつま町で1年のスタートをさせていただき、皆様に良い報告ができるよう頑張ります。」とあいさつをされました。

吹奏楽と手踊りの共演も!

みやんじよ吹奏楽フェスタ2011



会場が一体となった「吹奏楽」+「手踊り」

し、公募した踊り子37名に花を添えていただきました。空き缶リサイクルや表紙絵コンクールも好評でした。また、舞台や音響・照明等の運営にジュニアリーダークラブ「ほたる」のメンバーにお手伝いいただき、よりたくさんの方々が関わる、町ぐるみの行事として定着しています。年を重ねるごとに、参加者の層の厚さ・幅の広さ・音の広がりを感じ、鑑賞者も参加できる楽しいステージでした。

1月30日、宮之城文化センターで、「みやんじよ吹奏楽フェスタ2011」が開催されました。鶴田小学校器楽部、盈進小学校、宮之城中学校、鶴田中学校、薩摩中学校の吹奏楽部をはじめ、薩摩中央高等学校と宮之城にゆかりのある吹奏楽経験者の合同ステージや全国レベルの宮之城吹奏楽団に加え、薩摩中央高等学校の単独演奏もあり、幅広い演奏会になりました。



表紙絵準グランプリ
段 颯人さん(中津川小学校3年)



表紙絵グランプリ
前原 汐里さん(永野小学校6年)

第2回ラグビーフェスタ in さつま感交流大会が、1月23日に、かぐや姫グラウンドで開催されました。九州各県から、40歳以上のラグーマン12チーム238人が参加し、年齢を感じさせない素晴らしいプレーを披露されました。当日は、朝から霜が強く寒い日でしたが、白い息を吐きながら、熟年の技と並はずれた体力で懸命にボールを追いかけて、観客を魅了しました。また、選手・応援の皆さんは、会場に準備していたチクリン鍋で体を温めていました。



まだまだ、現役バリバリ!!

熟年パワー全開!

さつま感交流大会

伝統にふれる!

柗野小紙漉き体験

1月22日「鶴田和紙」を制作されている、神子区大俣公民会の野元さん宅で、柗野小学校児童が紙漉き体験を行いました。紙漉きをされる、野元八千代さんは柗野区出身で、嫁がれる前から自宅で紙漉きをされていたそうです。体験を終えた、2年生の前野駿くんは「特に竹ひごから紙の元をはがすところと、植物の根元からのりみたいな液を出すところがすごかった。ほくと同じ出身地で和紙を作っていたことを知る事ができてよかったとてもおもしろかった」と感想を話しました。



上手にできたかな?

多くの人で賑わう!

宮之城初市

2月7日、盈進小学校前町道で宮之城初市が開催され、宮之城人形や様々な露店の出店がありました。また、バナナのたたき売り、がまの油売りや大道芸クラウンペペによる猿まわしもあり、多くの人で賑わいました。宮之城屋敷・虎居商店街では、恒例となった百縁祭(百円商店街)も同時開催されました。虎居商店街では「虎居でTRY!トライ!」と称した、たまごのつかみ取り大会やそばのふるまいもあり、虎居の街も多くの人で賑わいました。



盈進小学校児童からも拍手喝采



初市の定番「宮之城人形」もお目見え



豊作を願って、関係者による種まき

豊作を願って!

たばこ種まき

1月26日、県たばこ耕作組合北薩事業所管内の薩摩地区生産者によるたばこの種まきが、薩摩地区たばこ育苗センター(相原)において実施されました。今年、15人の生産者で約22haが栽培され、1億1千万円の販売額を見込んでいます。たばこは、買入れ価格が事前に決まっているなど安定した作物であり、市町村たばこ税についても、販売額と同額くらいが税収として入ってくる非常にありがたい作物です。たばこは「たばこ税がさつま町に入ってくるお店」の、のぼりが掲げられているお店で買しましょう。

「いのちの教育」大切に!

第6回さつま町女性大会



竹熊先生の講演の様子

や産業が発展してきた中で、地球環境や人類生存の危機的課題を解消するために活動され、30数年にわたって土からの医療と教育、いのちの尊さを訴えてこられました。

本大会では「たった一つの命と地球、食農を通じて教育の視点から」と題して、経済中心のものづくりの考え方はなく、いのちを第一に考え、命を頂いて生かされていること、子どもたちへ「いのちの教育」を行うことが大切であると話されました。



開会行事の様子

1月30日、さつま町女性団体連絡協議会(山本芳子会長)の主催による第6回さつま町女性大会が薩摩農村環境改善センターホールで開催され、各種団体などから約270人の参加がありました。

オープニングとして、「がいからげ劇団(紫尾区婦人グループ 会員7名)」の鹿児島弁でユーモア溢れる寸劇で幕を開けた後、熊本県公立菊池養生園診療所名誉園長 竹熊宜孝先生(熊本県菊池市在住)の講演がありました。

竹熊先生はこれまで経済

全国訪問「おはなし隊」がやって来た!



キャラバンカーの前で記念撮影をする鶴岡幼稚園児

1月14日・26日と2月2日、講談社が主催する「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」が、町内3つの図書室にやってきました。

町内の幼稚園・保育園の園児を始め一般参加の乳幼児とその保護者約290名が参加しました。

絵本でおなじみのキャラ

クターが描かれたキャラバンカーに子ども達は大喜びし、たくさんのお絵本の中からお気に入りを見つけて読んでいたり、おはなし隊の隊長さんや図書ボランティアの読み聞かせや紙芝居を楽しんだり、心に残る本と出会えた子ども達の笑顔が絶えないイベントになりました。



記念式典の様子

80年の歴史に幕

求名小学校寄宿分校閉校記念式典

求名小学校寄宿分校閉校記念式典が2月12日、求名小学校体育館で行われました。式典には、修了生や在職された先生、地域の方々など多くの方が出席し、分校80年の歴史に幕を下ろしました。

式典は当初、分校跡地で行われる予定でしたが、雪のため求名小学校体育館に変更となり、「寄宿分校のあゆみ」の紹介や校歌の斉唱、スライドでの記念碑の除幕が行われました。

寄宿分校は、昭和5年4月に開校し、これまでに902人の修了生を送り出しましたが、少子化による児童数の減少により、平成19年4月から休校、平成22年5月に閉校となりました。

さあ 図書室に行こう!

日特文庫開設

さつま町5周年記念に対して、日本特殊陶業(株)から寄付をいただきました。これを活用して屋地楽習館図書室に「日特文庫」を開設しました。

開架図書は、未来のさつま町を担う子ども達の健全な発達を促すための、乗り物に関する本、児童書、絵本や語学に関する本を中心に122冊が整備されました。

是非、家族でご利用ください。



屋地楽習館図書室に開設された「日特文庫」

2市1町異業種 企業との組織交換会

2月15日、町のづくり企業振興会と日置市異業種交流懇話会及び曾於市企業懇話会との意見交換会が曾於市で行われました。

町ものづくり企業振興会は、本町に立地されている金属加工や電子機械関係の企業で組織され、関係機関との情報交換並びに相互研修を目的に活動されており、今回曾於市での意見交換会に25人が参加し、曾於市・日置市の組織を合わせて総勢65人の参加により意見交換会が行われました。

意見交換会に先立ち、曾於市の立地企業2社の企業訪問も行い、日頃関わりのない業種・企業の情報等が得られ、また交流が図られたことで有意義な会となりました。



曾於市での企業研修会の様子



生産者の説明を熱心に聞く参加者

春がそこまで!

梅の花咲く薩摩ツアー

2月15日、町観光協会主催の「第9回梅の花咲く薩摩ツアー」が開催されました。毎年薩摩地区で開催されているこのツアーには、鹿児島市を始め県内各地から147人が参加しました。

毎回申込者が多いため今回はツアー定員を増やし、2箇所の梅園でそれぞれ花見を楽しんでいただきました。

今年は寒さの影響もあり梅の花は1〜2分咲きでしたが、それに負けないようスタッフがおもてなしの心で参加者を歓迎しました。

参加者からは、「満開時期にまた来たい」など薩摩西郷梅に興味のある意見が多数寄せられました。



6年生児童と一緒に給食を食べる日高町長

鹿児島をまわって 味わう学校給食

1月下旬の全国学校給食週間にあわせて、1月24日から28日まで「鹿児島をまわって味わう学校給食」が実施されました。この期間中は、町産のお米(ヒノヒカリ)や野菜など、地元農作物を多く取り入れた給食が提供されました。

また、1月28日には、家庭における手づくりおにぎり持参の日と題して、子どもたちや保護者が作った「おにぎり」を持参する給食が実施されました。

当日は、日高町長をはじめ町や教育委員会関係者が各学校で交流給食に参加され、子供たちも楽しい給食時間となりました。

今回の取り組みでは「食」の大切さを学ぶ良い機会となりました。

和に親しむ 陶芸体験

さつまふるさと体験塾

1月15日と2月12日の2回にわたり、さつまふるさと体験塾生22人が、西田陶芸教室(湯田)の方から指導をいただき「陶芸体験」に挑戦しました。

柏原小学校4年本村忍くんは、作りながら「大きくなりすぎたせいか花瓶なのか湯のみなのか分からなくなつた」と友達に語りかけ笑いを誘っていました。

また、盈進小学校6年井ノ上愛里さん、下田志歩さんは好きなアイドルの名前を入れた表札を制作。「これでわたしもアイドルの一人」とノリノリの様子でした。



うまくなるかな?

「認知症にならないために」

■さつま町地域包括支援センター■

「認知症」は加齢や病気が原因となり、誰もがかかる可能性のある脳の障害による「病気」です。生活習慣を変えることで、発症を遅らせたり、症状を軽く抑えたりすることができると可能性があります。

1、適度な運動・体操をしよう！

ウォーキング、水泳、ラジオ体操、グラウンドゴルフなどの有酸素運動を、年齢や体力に合わせて行うと脳の血流も増えるため認知症予防に効果があります。



2、バランスのとれた食事や調理に挑戦しよう！

野菜や果物、魚を食べよう。野菜に含まれるビタミンC・E、βカロテンの酸化作用が認知症予防に効果的です。

また、鯖、鰯などに含まれる、DHA（ドコサヘキサエン酸）やEPA（エイコサペンタエン酸）には脳の伝達や血流をよくする働きがあります。

調理は、材料や調味料や調理器具を揃えたり、味つけや手順などをえたりするなど五感をフルに使います。



野菜や果物、魚を食べましょう！



調理は五感をフルに使います

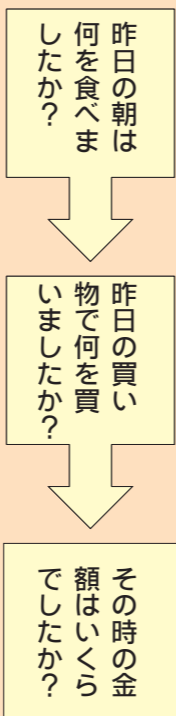


3、記憶力を積極的に使おう！

脳を使う生活をしていると認知症になりにくくなります。一けたのたし算・引き算や簡単な文章の音読、特にエピソード記憶は効果的です。

「エピソード記憶」とは

（1日前の日記を書くことで、脳を活性化することです。）



4、人とのつながりを大切にしよう！

いろんな人と出会う、おしゃべりをする、出かける計画を立てることは、記憶力や注意力のアップに役立ち、お化粧やおしゃれは大きな楽しみや生きがいになります。



趣味や習い事



社会参加

5、どこに何を相談したらいいのかわからない...

まずは、お電話を！

★さつま町地域包括支援センター

さつま町宮之城屋敷2030番地
保健師や社会福祉士が相談にあたり、認知症疾患医療センター（宮之城病院）と連携します。

電話（直通）0996（52）4690
（月～金曜日、午前8時30分～午後5時）

平成23年度(前期)自衛官採用試験

募集項目	応募資格	受付期間	試験日
一般曹候補生 (男・女)	18歳以上 27歳未満の者 (24年4月1日現在)	現在受付中 ～5月6日(金)	1次試験 5月21日(土) 2次試験 6月22日(水)～27日(月) までの間の指定する1日
予備自衛官補 (一般公募)	18歳以上 34歳未満の者 (24年4月1日現在)	現在受付中 ～4月6日(水)	4月15日(金)～18日(月) までの間の指定する1日
予備自衛官補 (技術公募)	18歳以上 55歳未満の者 (24年4月1日現在)		

予備自衛官補一般(3年以内に50日の教育訓練、日額7,900円)

予備自衛官補技能(2年以内に10日の教育訓練、日額7,900円)

予備自衛官補とは、陸上自衛隊において採用する非常勤の自衛官であり、自衛隊勤務未経験の一般国民を対象に公募され、試験を経て採用されることになっています。身分は非常勤の防衛省職員(特別国家公務員)であり、所定の教育訓練を終了した後、予備自衛官に任命されます。

■お問い合わせ先

自衛隊鹿児島地方協力本部薩摩川内出張所(Tel. 22-2401)
さつま町役場 安全安心対策課 安全安心対策係(内線2215)



◆国民年金保険料が変わります

平成23年度の国民年金保険料は15,020円になります。保険料の支払い方法によって、お得な割引料率も設定されています。

平成23年度	1か月分		6か月分		1年度分	
	保険料額	割引額	保険料額	割引額	保険料額	割引額
毎月納付(納付書による現金納付及び翌月末振替の口座振替)	15,020円	—	90,120円	—	180,240円	—
毎月振替【早割】(当月末振替の口座振替)	14,970円	50円	89,820円	300円	179,640円	600円
6か月前納(現金納付)	—	—	89,390円	730円	178,780円	1,460円
6か月前納(口座振替)	—	—	89,100円	1,020円	178,200円	2,040円
1年前納(現金納付)	—	—	—	—	177,040円	3,200円
1年前納(口座振替)	—	—	—	—	176,460円	3,780円

- 口座振替申込書に必要事項を記入・押印(金融機関の届出印)し、年金事務所に申し込みされるか、ご郵送ください。また、金融機関窓口にご提出いただいても結構です。
- 前納のお申し込みは、①1年度分及び上期6か月分(4月分～9月分)は、**2月末まで**に、また、②下期6か月分(10月分～翌年3月分)は、**8月末まで**に、川内年金事務所に必着となるようにお申し込みください。
- すでに口座振替で前納されている方(引き続き第1号被保険者である方)は、毎年申し込みしていただく必要はありません。

◆年金を受けている方が亡くなったとき

年金を受ける権利は、年金を受けている方が死亡するとなくなりませんが、年金は死亡した月の分まで支払われます。死亡した方に支払われるはずであった年金が残っているときは、遺族の方にその分の年金(未支給年金といいますが)が支払われます。

遺族の方などが「未支給年金保険給付請求書及び死亡届」を役場町民係または川内年金事務所に提出してください。

「未支給年金保険給付請求書及び死亡届」には「年金証書」のほか死亡の事実を明らかにできる書類(戸籍抄本、住民票抄本など)及び生計維持が確認できる書類(住民票除票・住民票など)が必要です。この届が遅れますと、年金を多く受け取り過ぎて、後で返さなければならなくなることもありまので、ご注意ください。

未支給年金を受け取ることのできる遺族の方は、年金を受けていた方の死亡当時、その方と生計を同じくしていた配偶者、子、父母、孫、祖父母または兄弟姉妹です。未支給年金を受けられる順位もこのとおりです。

年金を受給されていない方が亡くなれば場合でも、遺族年金・寡婦年金・死亡一時金が支給される場合があります。役場町民係か川内年金事務所へお問い合わせください。

我が校の特色ある教育活動

町内の小中学校では、どの学校も町長マニフェストを踏まえた特色ある教育活動が行われています。各学校の取り組みを、毎月2校ずつ紹介していきます。今月は、平川小学校と佐志小学校です。



飛松健志 校長
校訓 「やさしく かしくく 元気よく」
本校のキャッチフレーズ
 「元気なあいさつ 花と緑のきれいな学校」
児童32人 4学級 職員10人 PTA22戸



井上俊秀 校長
校訓 「かしくく やさしく たくましく」
本校のキャッチフレーズ
 「花と笑顔いっぱい佐志っ子一人一人が主人公」
児童72人 6学級 職員14人 PTA53戸

平川小学校

1 基礎学力の定着と向上

基礎学力の定着と向上への取組の中心として授業の充実を図るために、少人数・複式指導の学習過程の研究・実践に取り組んでいます。具体的な内容としては、学



2 基本的な生活習慣の定着と「心の教育」の推進

豊かな心を育むための取組として、読書の充実を入れています。朝の時間や業間に読書の時間を設定したり、カラー刷りの推薦図書目録を全児童に配布したりして、読書に対する意識の恒常化を図っています。



3 地域と共に歩む特色ある教育活動の推進

地域の高齢者とふれあい、多様な考えや先人の知恵に接する機会の一つとして、年間を通して米作り活動を行っています。種まき・代かき・田植え・草取り・かかし作り・稲刈



佐志小学校

1 読書活動の充実

読書に親しむ環境作りに向け、図書室の掲示物や本の配置を工夫したり、推薦図書コーナーを充実したりしています。図書委員会も、本の読み聞かせや紹介カードを書いて意識高揚に頑張っています。年間一〇〇冊読破を掲げ、達成者が続々出ています。年間を通して朝の読書タイムや緑



2 学力向上を目指して

家庭と連携し学力向上の基盤である基本的な生活習慣の見直しを図るために、毎月第二週を「ほっとタイムウィーク」と設定して、家庭学習時間調査、早寝・早起き・朝ごはん、そして個人目標（体力づくり・親子読書・ノーテレビ



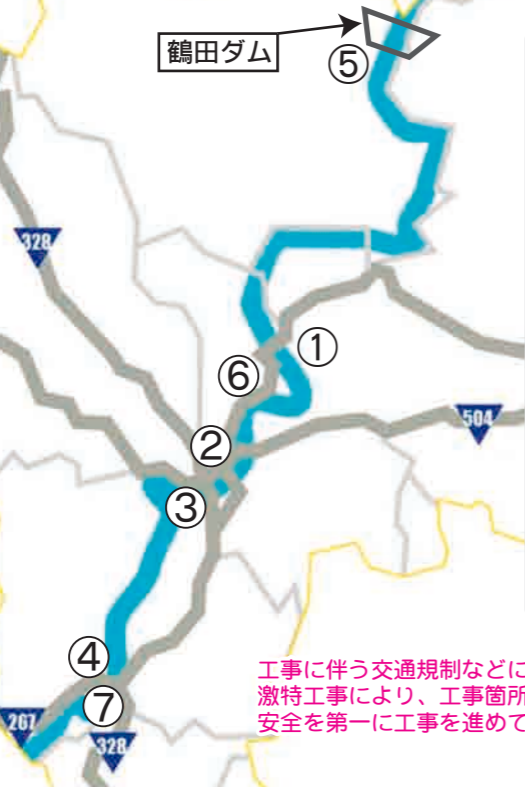
3 地域と連携した体験活動

総合的な学習では、そば作り・竹細工・わら細工などを、地域の方々に指導してもらっています。また、地域の工場や温泉、養蜂家を見学して、自分たちの言葉でまとめました。その発表会に快く出席もしてくだ



川内川激特・鶴田ダム再開発速報

【北薩地域振興局関連工事】
 (平成23年2月10日現在)
 柏原地区
 ・夜星川橋工事(3件)
 ・護岸・取付道路工事(3件)
 虎居地区、宮之城屋地地区
 ・宮都大橋工事(7件)
 山崎地区
 ・護岸・道路取付工事(6件)
 ・東橋工事(3件)
 ・山崎橋工事(4件)



【国土交通省関連工事】
 (平成23年2月10日現在)
 激特事業関連工事 計29件
 湯田地区
 ・築堤護岸工事(3件)・樋門工事(1件)
 虎居地区
 ・築堤護岸工事(11件)
 推込地区
 ・分水路掘削工事(5件)
 ・河道内掘削工事(1件)
 二渡地区
 ・築堤工事(6件)・樋門工事(2件)
 鶴田ダム再開発事業関連工事 計4件
 神子地区
 ・工専用道路関連工事(3件)
 ・法面処理工事(1件)

工事に伴う交通規制などについて(お願い)
 激特工事により、工事箇所周辺の町道などで通行止めや混雑が予想されます。安全を第一に工事を進めてまいりますので、ご協力をお願いします。

《今月の現場写真》

現在、鶴田ダム再開発事業の本体着工に向けて、ダム本体までの工専用進入道路等の工事を行っています。



■お問い合わせ先■

国土交通省川内川河川事務所 (0996)22-3271
 激特事業に関すること 工務課 志賀 三智
 鶴田ダム再開発事業工事に関すること 工事課 猪野和歌人
 激特事業工事に関すること 宮之城出張所 宇都 薫
 (0996)53-1756

鹿児島県北薩地域振興局 建設部
 河川港湾課 河川砂防第2係 係長 木佐貫浄治
 (0996)23-5151

がんばれ 認定農業者!! シリーズ 58

さつま町永野

き ど しんじ
城 戸 伸 二 さん 55歳



城戸伸二さんは、平成11年10月に認定農業者として認定されました。現在、生産牛15頭、水稲3.2ha、農作業受託など主に経営されています。

「山間部の農地なので畦畔などの草刈作業が大変」と苦勞を話されます。

また「農業は天候などに左右されるが、手間を掛けた分だけ結果として表れてくる」と農業の魅力を話されます。

農業の傍ら、地元消防団の分団長や校区副館長、農業委員などとしても活動され、地域の活性化に努めていらっしゃいます。忙しい合間を縫っては趣味の「狩猟」にも出かけられます。

今後は「粗飼料の自給率向上を図りながら、購買者の好む子牛の育成や水稲の低コスト化を目指したい」と抱負を話されました。

町長交際費執行状況(1月分)

- 1月7日 2,310円 地域雇用創造推進先進地視察時(伊佐市)
- 1月11日 11,640円 地元産品PR用
- 1月14日 2,310円 地域雇用創造推進先進地視察時(指宿市)
- 1月14日 4,770円 日特(株)宮之城工場消防出初祝賀会時
- 1月16日 50,000円 日特ラグビー部トップ キュウシュウBリーグ出場激励
- 1月29日 28,140円 鹿児島市さつま会新春の集い時 地元産品外
- 1月30日 8,075円 さつま町発達障がいに関する講演会時講師食事代外

アナログ放送終了まであとわずか! 地デジの準備はお済ですか?

地デジに関する
お問い合わせ先
デジサポ鹿児島
099(833)2020
総務省
地デジチューナー
支援センター
0570-033840
役場 企画課
地域振興係(内線2223)

- 21日(金) 議会全員協議会 市町村職員共済組合理事打ち合わせ(鹿児島市)
- 22日(土) 国政報告会(出水市) 九州惑ラクビーさつま感交流大会 神子区・柘野区交流会
- 23日(日) さつま特産品販売所イベント激励
- 24日(月) 県北薩地域振興局との行政懇話会
- 25日(火) ベガルタ仙台台キャンプ激励 薩摩地区3区公民館役員との意見交換会
- 26日(水) 鳥インフルエンザ対策本部会議 薩摩地区たばこ播種 当初予算町長査定
- 27日(木) 当初予算町長査定
- 28日(金) おにぎり給食会(盈進小学校) 鶴田地区4区公民館長との意見交換会
- 29日(土) 鹿児島市さつま会新春の集い(鹿児島市)
- 30日(日) さつま町女性大会 みやんじよ吹奏楽フェスタ

町長の動静

(平成23年1月) ※主な会議及び行事を抜粋(庁内の会議、打ち合わせは除く。)

- 1月4日(火) 仕事始め式 町内関係機関年頭の挨拶 町成人式
- 5日(水) 初せり式(青果市場) 初せり式(魚市場) 年頭の挨拶(薩摩川内市内関係機関)
- 6日(木) 年頭の挨拶(鹿児島市内県庁外関係機関)
- 7日(金) 町内企業訪問 日本特殊陶業(株)加藤社長との新年意見交換 新年互礼会
- 9日(日) 町消防出初式 祝賀会(久富木、山崎、二渡各分団)
- 11日(火) 町内企業訪問
- 12日(水) 女性職員との意見交換会 町文化懇談会との意見交換
- 13日(木) 北薩木材流通初共販会 「遊びの広場」視察
- 14日(金) 日特(株)宮之城工場消防出初式 商工会初春の集い
- 17日(月) 3役調整会議 町教育委員と語る会
- 18日(火) 認定農業者認定証交付式 南国交通(株)社長との意見交換
- 19日(水) 倫理法人会5周年記念祝賀会 県立北薩病院対策協議会(伊佐市)
- 20日(木) 国道328号・北薩空港幹線道路整備促進要望(福岡市)
- 21日(金) 九州西回り自動車道期成会要望(福岡市)

■ 暮らしの情報

●お問い合わせ: さつま町役場 TEL (53) 1111 FAX (52) 3514

健康増進課 健康増進係
内線2143

●健康診査日程

- 乳幼児健診・健康相談
- 1歳6ヶ月児 (H21・7生)
- 3月16日(水) 午後0時30分~午後1時 時受付(宮之城保健センター)
- 3歳児 (H20・1生)
- 3月23日(水) 午後0時30分~午後1時 時受付(宮之城保健センター)
- 2歳児健康相談 (H21・3生)
- 4月7日(木) 午前9時30分~午前10時 時受付(宮之城保健センター)
- 2歳6ヶ月児 歯科健康診査 (H20・9生)
- 4月7日(木) 午後0時30分~午後1時 時受付(宮之城保健センター)
- 4月8日(金) 午前9時30分~午前10時30分 時受付(宮之城保健センター)
- 7~8ヶ月児 (H22・8生) 相談
- 4月8日(金) 午後1時~午後1時30分 時受付(宮之城保健センター)
- 4~5ヶ月児 産婦健康診査 (H22・11生)

4月13日(水) 午後0時30分~午後1時 時受付(宮之城保健センター)

●母子健康手帳交付

3月28日(月) 4月11日(月) 午前9時30分~午前11時(宮之城保健センター) 健康保険証、印鑑をお持ちの上、ご夫婦でおいでください。

●フツ化物塗布

3月16日(水) 3月23日(水) 4月7日(木) 午後3時~午後4時 時受付(宮之城保健センター)

●総合健康相談

4月5日(火) 午前9時30分~午前11時(宮之城保健センター)

●楽々健康ウォーク

3月13日(日) 午前8時~JA北さつま佐志支所出発 さくらコース 3月26日(土) 午前8時~久富木区公民館出発

●福祉課 福祉障害係

内線2134

●心配ごと相談所

毎週木曜日 午前10時~正午 宮之城ひまわり館

看護師さん募集!! & 看護学校奨学金制度あります!

働きながら資格が取れます!

お問い合わせ先
町社会福祉協議会
☎(52) 1123

消防本部
☎(52) 0119

防ごう! 山火事!
山火事は、空気が乾燥し、あぜ焼きや山菜取りなど山林への出入りが多くなるこの時期に多発しています。

この山火事の多くが、ちょっとした火の取り扱いの不注意により発生していることから、次のことを守りましょう。
枯草等のある場所では、たき火をしない。
たき火等火気の使用中は、その場を離れず、使用後は完全に消火する。
強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしない。
あぜ焼きなど火入れを行う際は、必ず役場(耕地林業課)で許可を受ける。
消火用具等の準備をしておく。

山火事の多くは人災です。私たち一人ひとりが気をつければ防ぐことができる災害ですので皆様のご協力をお願いします。

1月の火災・救急情報

火災	なし
救急	出動件数 104件
	運んだ人 96人
	内 訳
	急病 55件50人
	交通事故 6件5人
	その他 43件41人

ちくりんスタンプ会イベント情報

スタンプを貼り終えた台紙に、貼ってご利用ください。このシールを貼ってある台紙はスタンプシールをプラス10枚差し上げます。

台紙2冊で タクシーチケット 1500円分と交換

台紙5冊で 新幹線 川内⇄鹿児島(往復)と交換

3月12日九州新幹線全線開通にあわせて博多⇄鹿児島往復チケットと交換!!
詳しくは、3月5日の折込チラシで!!

スタンプシールプラス10枚
有効期限 平成23年3月31日

詳細は、ちくりんスタンプ会まで ☎53-1141(町商工会内)

~広報紙に広告を掲載しませんか? 広告主大募集!~
■広告掲載料・広報さつま 1枠 1万円(縦6.0cm×横8.5cm)
お問い合わせ先: 役場 総務課 広報文書係(内線2214)

1歳で～す
毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん
ふるたとあ
古田篤蒼くん
平成22年3月5日生



父直博さん
母早苗さん
下狩宿 公民会
両親から一言
素直でまっすぐな
子どもに育ててね!

1月16日(2月15日届出分)(19人) 敬称略

中松牟牟田島宇大瀬永中新一中祝播吉市東内	屋元園園島崎都迫口野の間留間迫磨永山郷野	梅瑛美美美朔大佑舜ら翔優蒼望実悠	香司花月仁雅汰斗ん太た惺大央優世	女男女女男男男男女男男男男男男男	翔洋和和広祐孝啓潤裕英伸茂	太文行行和一法一	上豆豆武湯ウウ	向園スミ子保品	富重ミミカ	河野チヨ
あかちやん	翁保護者	公民会	なくなた人	年齢	公民会	なくなた人	年齢	公民会	なくなた人	年齢

誕生おめでとう

1月16日(2月15日届出分)(45人) 敬称略

河野チヨ	富重ミミカ	向園スミ子	植園スミ子	原園スミ子	今園スミ子	久留須フサ	現王園幸夫	川山松	谷山松	久木野正巳	高木ヒサ子	植村秀徳	岩元幸男	南園文雄	税所良満	高木良満	田野公三	川崎喜美	王子野アヤ	松下マツ子	轟原キクノ	角井弘隆	市成弘隆	疇地正男		
なくなた人	年齢	公民会	なくなた人	年齢	公民会	なくなた人	年齢	公民会	なくなた人	年齢	公民会	なくなた人	年齢	公民会	なくなた人	年齢	公民会	なくなた人	年齢	公民会	なくなた人	年齢	公民会	なくなた人	年齢	公民会

おくやみ申し上げます

※「誕生・おくやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

篤志寄付

富園フサエ	田島三郎	時吉己	西園数己	梅川公使	井上之崇	山口千尋	原田兼徳	小山重雄	上川政辰	浜下達也	山下ヨシ工	永徳キヨミ	小久保ミツ	西別府三郎	中島義春	大園榮治	中園静香	吉原ヨシ子	福永輝雄	平エミ	なくなた人	年齢	公民会
91	69	82	84	64	84	42	85	93	82	74	69	91	95	89	67	78	69	86	91	91			



鹿屋体育大学(4年生)
女子バレー部 主将
かみやしき あや
上屋敷 綾さん
(柏原出身)

「草魂」
踏まれても立ち上がる
草のような魂を持ち続けたい

この春、鹿屋体育大学を卒業後は、女子バレーボール実業団チーム「JTマーヴェラス」への入部が内定している、上屋敷綾さんは、本町柏原出身です。小学1年生からバレーを始め、ママさんバレーをされていたお母さんやスポーツ少年団に入団していたお兄さん達がかっかだそうです。柏原小 蒲生中時代には県選抜選手としてバレーを続け、鹿屋中央高校3年生の時には「インターハイ優勝」という輝かしい成績を残しています。また、鹿屋体育大学に進学してから活躍を続け「第57回秩



さつまに生きる
-さつま町出身者編-



父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会(全日本インカレ)でも全国優勝を成し遂げ大学生生活に有終の美を飾りました。しかし、小・中・高・大学と最終学年で主将という立場でチームをまとめた時、苦労も多かったです。「バレーの魅力は？」と尋ねると、「チームワークだと思います。一つのボールをみんなで追いかけてプレーするところに魅力を感じます」と返ってきます。彼女は「踏まれても踏まれても立ち上がる草のような魂」という意味の「草魂」という言葉が好きで、バレーでも日常生活でも「あきらめない」という強い意志を持って過ごしています。そんな上屋敷さんに、鹿屋体育大学女子バレー部の濱田幸二監督は、「自分の壁を乗り越える楽しさを覚えてきたので、更なる上(全日本)を目指して自己を磨いて欲しい、世界の星になれ！」とエールを送ります。上屋敷さんは町内でバレーを



「ひと仕事」コーナーは今回で終了させていただきます。これまで、ご協力いただきありがとうございました。

やっている小中学生に「バレーは本当に楽しいスポーツです。今までバレーをやった感じたことは、日常生活がそのままプレーに結びついていることです。目標を高く持ち信じてコツコツ努力したらいつか必ず達成ができると思います。頑張ってください」とメッセージを送ります。さらに「将来は先生になってバレーの指導をしたい、これまでに支えてくれた両親、家族みんなや指導してくださった先生方、仲間、応援してくださるみなさんに感謝の気持ちを忘れずにこれからも成長していきたい」と抱負を話されました。

こんにちは保健師です 健康さつま21 ~おいしいお酒飲んでいますか?~

「酒は百薬の長」といわれるように、昔から適量の飲酒が健康に良いことは知られています。お酒を飲むと楽しい気分になって、話しもはずみ、ストレスが解消されるなど良い面もたくさんあります。反面、適量を超える飲酒が習慣化すると、肝障害、認知症などさまざまな病気の引き金となることもわかっています。1日の適量は、ビール：中びん1本、焼酎：お湯割り1杯(6:4)、ワイン：ワイングラス2杯、日本酒：1合が目安です。ただし、女性の方なら、一般的に男性の6割程度が適量と考えられています。また、年齢を重ねるごとにアルコールの代謝能力が低下するため、高齢者の方は適量より少なめに飲むことが良いとされています。町では町民の皆さんにおいしく、たのしくお酒をのんでいただき、いつまでも健康で楽しく生活を送っていただきたいと願ひ下記のとおり講演会を実施することになりました。是非この機会に多くの方のご参加をお待ちしております。(詳細につきましては役場健康増進係までお問い合わせください)

日時：平成23年3月19日(土) 13:30~16:00
場所：鶴田中央公民館 (鶴田支所隣り)
講演：「快適な生活を続けるために」～お酒と長く付きあうためには～
独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター院長 杠 岳文 先生



ひだか こうすけ
日高 皓介 くん

流水小学校 6年



父のようになりたい！

ぼくの将来の夢は、カヌーのインストラクターになることです。お父さんが、カヌーのインストラクターの仕事についていて、カヌーの乗り方やこぎなどを教えていたので、ぼくもインストラクターになりたいと思いました。そして、できるだけたくさんの人にカヌーを教えていきたいです。

休日在宅医

3月

6日	さくらクリニック	☎53-1451
13日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326
20日	溝口整形外科	☎52-4668
21日	相良医院	☎53-0160
27日	益寄医院	☎57-0010

4月

3日	木原医院	☎52-2700
10日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326

休日薬局

3月

6日	きりん薬局	☎52-2033
13日	青空薬局	☎52-0101
20日	ヘルシー薬局	☎21-3739
21日	うさぎ薬局	☎52-4116
27日	ぎんざ薬局求名店	☎31-6500

4月

3日	みやんじょ薬局	☎52-4650
10日	青空薬局	☎52-0101

わたしたちの町

推計人口による
(国勢調査人口による補正有り)
人口 24,070人 (- 8人)
男 11,110人 (- 6人)
女 12,960人 (- 2人)
世帯数 9,937世帯
転入 39人 転出 19人
出生 14人 死亡 42人
(平成23年2月1日現在)
()は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。